

2021年3月10日

阪神高速道路株式会社

入札説明書(技術提案書等含む)及び設計図書等に対する質問回答書

工事名：六甲アイランド東工区鋼桁及び鋼製橋脚その他工事	
質問提出日：2021年3月5日 質問回答日：2021年3月10日	
質 問	回 答
番号1 鋼製伸縮継手製作工の内訳書において、弾性シー ル材の充填費は含まれているのでしょうか。ご教示 願います。 設計書P11 (内訳書-4)	番号1 本工事の標準案としては、質問回答書(質問回答 日：2021年3月5日「受付番号21」)の回答番号40 のとおりとお考えください。
番号2 架設工(ステージングによる送出し架設)の内訳書に おいて、桁架設における送出し作業は橋梁架設工 事の積算P2-161の表2-5-25 送出し作業歩掛を適 用されておられると判断してよろしいでしょうか。 特殊歩掛を採用されておられる場合は、歩掛を公 表して頂けないでしょうか。 設計書P27 (内訳書-18)	番号2 貴社にてご検討ください。
番号3 現場接手工の内訳書において、橋梁上部工の現場 溶接歩掛は、橋梁架設工事の積算P2-170の表2- 5-37箱桁現場溶接工歩掛を適用されておられるの か、P-171の表2-5-38少数I桁橋及び細幅箱桁橋 現場継手接手工歩掛を適用されておられるの かご教示願います。 設計書P29 (内訳書-20)	番号3 貴社にてご検討ください。

質 問	回 答
番号4 現場塗装工内訳書において塗装系がF-11,F-5との記載がありますが、土木工事標準積算基準書第2編 頁13-4の現場塗装の種別表におけるF-5,F-11仕様(動力工具処理の素地調整を含む)を適用されておられるものと考えてよろしいでしょうか。 設計書P30・P35 (内訳書-21,-26)	番号4 ご質問のとおりとお考えください。
番号5 現場接手工の内訳書において、溶接ケーシング設備を含むとの文言がありますが、内訳書20のケーシング設備と同様の設備(製作)として考えられているのでしょうか。 また、同様の設備と考えられている場合、設置基数はどのようにお考えなのかご教示願います。 設計書P34 (内訳書-25)	番号5 本工事の標準案としては、内訳書-20のケーシング設備と同様の設備(製作)として考えていません。質問回答書(質問回答日:2021年3月5日「受付番号21」)の回答番号9に示すとおりと考えています。
番号6 溶接ケーシング設備の設置・撤去に使用するクレーン能力については、令和2年度「橋梁架設工事の積算」P2-173 表2-5-42の機種にてお考えでしょうか。また、表2-5-42の機種にてお考えの場合、本工事ではベント高25m以上の箇所がございますが、その場合はどのような機種でお考えかご教示願います。 設計書P29、34 (内訳書-20、25)	番号6 溶接用ケーシング設備の設置、撤去に使用するクレーン能力については、貴社にてご検討ください。また、ベント高25m以上の際の溶接用ケーシング設備の設置、撤去に使用するクレーン能力についても、貴社にてご検討ください。 なお、特記仕様書5-1に示すとおり、本工事における詳細設計完了後、当社基準により設計変更することを考えています。
番号7 合成床板工内訳書において、特記仕様書5-3より判断してシール材料費(主桁上フランジシール等)は含まれていると考えてよろしいでしょうか。 また、設計変更対象との記載の為、当初計上されておられる数量をご教示願います。 設計書P37 (内訳書-28)	番号7 本工事の標準案としては、質問回答書(質問回答日:2021年3月5日「受付番号21」)の回答番号12に示すとおり、各種シール材料費は含んでいません。 なお、特記仕様書8-1などに示しているとおり、本工事における詳細設計完了後、当社基準により設計変更することを考えています。

質 問	回 答
番号8 高欄工内訳書において、型枠の数量が2,647.7m²となっておりますが、過小ではないかと思われます。ご確認願います。 設計書P38 (内訳書-29)	番号8 ご指摘のとおり、高欄工 型枠数量は2, 647. 7m²は過小となっております、数量に誤記がありましたので、別添のとおり【内訳書—29__高欄工内訳書】および【数量総括表 床版工 高欄工__29頁】を訂正します。
番号9 交通管理工の内訳書において、交通誘導員Bが計上されておりますが、工事用出入口に配置する誘導員(昼間)のみであり、夜間作業に関わる誘導員は計上されていないと考えてよろしいでしょうか。 設計書P41 (内訳書-32) 特記仕様書P11,12	番号9 ご質問のとおりとお考えください。
番号10 本工事の工種区分は、鋼桁工事と鋼桁工事(Ⅱ)のいずれでしょうか。 設計書	番号10 本工事の標準案としては、工種区分は「鋼桁工事」と考えています。
番号11 本工事に計上されている架設用の製作部材(連結構、ストロングバック、ケーシング設備)については、令和2年度「橋梁架設工事の積算」に掲載されている製作単価を使用していると考えればよろしいでしょうか。 設計書	番号11 個別の単価につきましてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。

質 問	回 答
番号12 間接費における地域補正は、工事場所より判断して大都市(2)の適用と考えてよろしいでしょうか。 設計書	番号12 本工事の標準案としては、間接工事費における地域補正は大都市(2)を適用しているものとお考えください。
番号13 間接費の率計算において、対象額に含めない項目は、土木工事標準積算基準書 第1編 頁2-23に記載の通り合成床版製品費のみと考えてよろしいでしょうか。 設計書	番号13 貴社にてご検討ください。
番号14 全体概略積算工程表(案)において、床板工(鉄筋、コンクリート打設・養生等)の記載がありませんが、上部工の各工区における工程線に含まれているものと考えてよろしいでしょうか。 全体概略積算工程表(参考)	番号14 ご質問のとおりとお考えください。

(正)

高欄工内訳書						
(2,647.7 m 当 り)						
内訳書 - 29						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋	SD345 D13	t	16.607			鉄筋加工・組立費を含む
鉄筋	SD345 D19	t	2.160			鉄筋加工・組立費を含む
型枠		m2	5,853.9			型枠設置・撤去費を含む
コンクリート	30-8-20BB	m3	809.0			コンクリート打設費、養生費を含む
遮音壁基礎アンカー	D32 8本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	箇所	292			遮音壁基礎アンカー設置費を含む
危険防止柵基礎アンカー	D29 4本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	箇所	60			危険防止柵基礎アンカー設置費を含む

(誤)

高欄工内訳書						
(2,647.7 m 当 り)						
内訳書 - 29						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋	SD345 D13	t	16.607			鉄筋加工・組立費を含む
鉄筋	SD345 D19	t	2.160			鉄筋加工・組立費を含む
型枠		m2	2,647.7			型枠設置・撤去費を含む
コンクリート	30-8-20BB	m3	809.0			コンクリート打設費、養生費を含む
遮音壁基礎アンカー	D32 8本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	箇所	292			遮音壁基礎アンカー設置費を含む
危険防止柵基礎アンカー	D29 4本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	箇所	60			危険防止柵基礎アンカー設置費を含む

六甲アイランド東工区鋼桁及び鋼製橋脚その他工事 正誤表 「受付番号23」質問8

(正)

六甲アイランド東工区鋼桁及び鋼製橋脚その他工事													
工種	種別	細別	規格	区分	単位	鋼橋上部(鋼8径間連続細幅箱桁橋)							
						西行き	東行き						合計
床版工	高欄工					L=671.530m	L=654.595m						
		橋梁用高欄	H=1.0m	元設計	m	1,340.8	1,306.9						2,647.7
				変更設計									
		鉄筋	SD345	元設計	t	8.416	8.191						16.607
			D13	変更設計									
		鉄筋	SD345	元設計	t	1.080	1.080						2.160
			D19	変更設計									
		型枠		元設計	m2	2,964.4	2,889.5						5,853.9
				変更設計									
		コンクリート	30-8-203B	元設計	m3	482.3	326.7						809.0
				変更設計									
		遮音壁基礎アンカー		元設計	箇所	292							292
床版工	高欄工			変更設計									
		危険防止柵基礎アンカー		元設計	箇所	60							60
			D32 8本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	変更設計									
				元設計									
			D29 4本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	変更設計									

(誤)

六甲アイランド東工区鋼桁及び鋼製橋脚その他工事													
工種	種別	細別	規格	区分	単位	鋼橋上部(鋼8径間連続細幅箱桁橋)							
						西行き	東行き						合計
床版工	高欄工					L=671.530m	L=654.595m						
		橋梁用高欄	H=1.0m	元設計	m	1,340.8	1,306.9						2,647.7
				変更設計									
		鉄筋	SD345	元設計	t	8.416	8.191						16.607
			D13	変更設計									
		鉄筋	SD345	元設計	t	1.080	1.080						2.160
			D19	変更設計									
		型枠		元設計	m2	1,340.8	1,306.9						2,647.7
				変更設計									
		コンクリート	30-8-203B	元設計	m3	482.3	326.7						809.0
				変更設計									
		遮音壁基礎アンカー		元設計	箇所	292							292
床版工	高欄工			変更設計									
		危険防止柵基礎アンカー		元設計	箇所	60							60
			D32 8本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	変更設計									
				元設計									
			D29 4本/支柱 溶融亜鉛めっき HDZ35	変更設計									